

## 共同研究説明書及び公募型共同研究応募要領等に対する質問回答書

共同研究名：すべり支承の減衰性能向上に関する共同研究(その1)	
質問提出日:2023年7月24日 質問回答日:2023年7月28日	
質 問	回 答
1) 本共同研究費(2,000万円程度)のうち、b. 提案構造の正負交番荷試験による性能確認実験に関してどの程度の費用を計画されていますか？	1) 費用の内訳は公表いたしませんので、貴社にてご検討ください。
2) 本研究費には研究責任者・担当者等の人件費が含まれていると考えて良いのでしょうか？	2) 本研究費には、研究責任者・担当者等の人件費が含まれているとお考えください。
3) ヒアリングには研究責任者以外の出席は認められないのでしょうか？	3) ヒアリングの出席者は研究責任者のみとお考えください。
4) 研究細目a. 構造詳細の提案を行う支承部の上揚力とは、鉛直下向きを正とした場合の正反力状態で良いのでしょうか？。もしくは地震時の浮き上がり状態を想定した鉛直上向き方向の荷重が作用することを想定されていますでしょうか？	4) 研究細目a. 構造詳細の提案を行う支承部の上揚力は、地震時の浮き上がり状態を想定した鉛直上向き方向の荷重が作用することを想定しています。
5) 研究細目b. 性能確認実験については、別紙-1)で示される想定する支承条件に対してスケールモデルでの性能確認実験(荷重と変位)とさせて頂くことは可能でしょうか？	5) 研究細目b. 性能確認実験について、現時点では、別紙-1)で示す想定する支承条件に対してスケールモデルでの性能確認実験と考えておりますが、支承条件については協定締結後、別途協議のうえ、決定します。
6) 研究細目b. を実施する際の実験設備については弊社以外の実験施設の利用も可能でしょうか？	6) ご質問の「弊社以外の実験施設の利用」は可能です。なお、利用に係る費用については、研究説明書5.共同研究に要する費用に記載されている金額に含まれているとお考えください。
7) 研究細目c. 地震時動的作用力に対する検討を行う際の作用力等は、橋梁全体系より算出される値であるため、作用力自体は共同研究を実施する期間中に別途提供して頂けることで良いのでしょうか？	7) ご質問のとおりとお考えください。
8) 企業として必要な要件として示されているすべり支承とは、すべり摩擦減衰を考慮して設計された機能分離型支承のすべり支承を示すものなのでしょうか？。もしくはすべり摩擦減衰を考慮しなくともレベル2地震動による地震時変位に追随する機能一体型のすべり支承も含むものとして良いのでしょうか？	8) 企業として必要な要件として示されているすべり支承とは、すべり摩擦減衰を考慮しなくともレベル2地震動による地震時変位に追随する機能一体型のすべり支承も含むものとお考えください。